

平成30年度 札幌地区バドミントン協会 中学運営委員会 事業計画 (補足)

(1) 主催大会

以下の5大会とする。

1. 「ラケットショップスガワラ杯」札幌地区中学校春季選手権大会
2. 全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会 (CT, 本選)
3. 札幌地区秋季新人大会兼北海道中学新人大会予選 (個人戦・団体戦)
4. 「札幌スポーツ館杯」札幌地区中学生団体戦大会
5. 札幌地区中学生経験別大会

大会要項は、札幌バドミントン協会ホームページで公開する。

FAX、庁内メール、郵送等での要項配布は行わないので、事業計画で公開日時を参照し、各自、各校でホームページで閲覧、またはダウンロードすること。

(2) 大会出場条件

- 札幌地区バドミントン協会選手登録済み (予定) であること。

(3) 中学運営委員会運営について

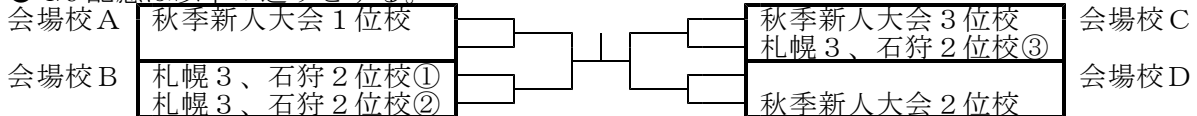
札幌バドミントン協会中学運営委員会は、札幌バドミントン協会役員の出当中学校教諭と、協会が委嘱する運営委員、協会登録をした学校の中学校教諭 (顧問および引率責任者)、選手を引率する外部指導者、保護者、学校長の認めた成人等により運営する。

(4) 大会開催概要 ~ この後の変更もあり得るので、詳細は開催要項を参照すること。

1. 「ラケットショップスガワラ杯」  
札幌地区中学校春季選手権大会

団体戦は、札幌地区 (札幌市、石狩管内) 一括トーナメントで行い、優勝校を決定する。  
 ・ 1日目ベスト8まで (中学校体育館4会場)、2日目は決勝まで (公共施設体育館) を行う。  
 ・ 1日目は男女で監督が共通する学校 (男女分けられない学校) は、同じ会場にするよう配慮する。学校に顧問が2名以上いる学校は、会場校以外、例外なく男女別会場になる可能性を持たせて抽選する。  
 ・ 前年度、秋季新人大会札幌地区代表校を1/2になるように、3位校を3/4になるように、札幌市中体連新人戦3位校と、石狩管内新人戦2位校を秋季新人大会札幌地区代表校以外の6/8になるように配慮 (シード) する。

- 1/8 配慮は以下の通りとする。



個人戦は、「協会新8ブロック」で予選を行い、本選出場者を決定し、本選を行い、優勝者を決定する。

- 個人戦は、ブロック予選出場者数にあわせて出場割り当てを決定する。

- ・ 割り当ては以下の通りとする。

参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当
1~8	1	9~16	2	17~32	3	33~	4

- ・ 個人戦本選において、1、2年生は出場者、3年生についてはベスト8進出者に、当該年度の全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会の参加資格を与える。

1、2年生は「ジュニア新人の部」、3年生は「ジュニアの部」とする。

○大会日程 5日 ~ 個人戦地区予選 2日、団体戦ベスト8まで 1日 (中学校体育館)  
 団体戦、個人戦 本選 2日 (公共施設体育館)

## 2. 全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会

出場資格取得大会で、一定の成績を収めた本選参加有資格者により、優勝者（ペア）を決定する。新3年生は資格を得れば、ジュニアの部ダブルス、シングルスどちらにも参加できる。ダブルスで参加資格を得た者が、シングルスに出場することも、違う学校同士でダブルスを組んでの出場も可とする。

出場資格がない者対象に、参加制限はあるもののチャレンジトーナメントと称し、予選を行う。

「ジュニア」優勝者（ペア）は、北海道予選会進出をかけたプレーオフを高校生と行う。

「ジュニア新人」上位入賞者は、札幌地区割り当て枠分の者が南北海道予選会に出場できる。

○大会日程 2日 ～ チャレンジトーナメント1日 本選1日（いずれも公共施設体育館）

### ●平成30年度新1年生資格取得大会と資格取得条件を以下のように定める。

（2，3年生は各大会参照のこと。）

#### ◎新1年生・・・ジュニア新人の部

平成29年度	A B C大会札幌地区選考会	Aの部	ベスト4以上
平成29年度	札幌地区小学生大会		シングルス ベスト4以上 ダブルス ベスト2以上
平成29年度	札幌選手権小学生の部		シングルス ベスト4以上 ダブルス ベスト2以上
平成30年度	札幌市春季選手権大会個人戦		本選出場者（単複問わず）
平成30年度	チャレンジトーナメント		ベスト4

## 3. 札幌地区秋季新人大会兼北海道中学生新人選手権大会予選

#### 個人戦

札幌市中体連新人戦個人戦16強、石狩管内中体連新人戦個人戦8強に進出した者が出場できる。全道大会推薦選手は推薦種目での参加はできない。また、中体連新人戦優勝者（ペア）には自動的に出場権を与える。

まず、新人戦優勝者（ペア）分「2」を引いた全道大会出場枠数分のトーナメント戦を行い、全道大会出場者を決定したのち、中体連新人戦優勝者（ペア）を加えた決勝トーナメントを行い、（3，4位決定戦、必要に応じた5，6，7位決定戦も行う）全道出場順位を決定する。本大会において、1年生は出場者、2年生については全道新人大会代表になった者に、次年度全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会の参加資格を与える。1年は「ジュニア新人の部」、2年は「ジュニアの部」とする。

#### 団体戦

札幌市中体連新人戦団体戦1，2位、石狩管内中体連新人戦団体戦1位校が出場できる。3チームで総当たりリーグ戦を行い、1，2位を全道新人大会団体戦代表とする。

○大会日程 2日 ～ 本選2日（公共施設体育館）

## 4. 「札幌スポーツ館杯」札幌地区中学生団体戦大会

「協会新8ブロック」で予選を行い、本選出場チームを決定し、本選を行い、優勝チームを決定する。各地区GⅠ～GⅢの各グレードそれぞれ出場チーム数にあわせて本選出場割り当てを決定する。

・割り当ては以下の通りとする。

参加チーム数	割当	参加チーム数	割当	参加チーム数	割当
1～8	1	9～16	2	17～	3

・本選出場校増加に伴い、どのグレードも本選でも得点制限を行う。

・出場チーム数の多いブロックは、ブロック予選で公共施設体育館を利用することがある。

○大会日程 2～3日 ～ ブロック予選1～2日（中学校体育館および公共施設体育館）  
本選1日（公共施設体育館）

## 5. 札幌地区中学生経験別大会

競技経験年数別のシングルス大会として行う

競技開始の定義は以下の通りとし、原則自己申告とする。

**純粹に、バドミントン競技を志し、ラケットを握った時を競技開始として申告する。本選進出、上位進出のための虚偽の申告はしない。**

- ・協会選手登録年数
- ・ジュニアクラブ等への所属による継続的、断続的練習開始時
- ・社会体育クラブ等での継続的、断続的練習開始時
- ・保護者および個人的な指導者についての継続的、断続的練習開始時
- ・協会、連盟、NPO法人等の練習会、講習会、体育館教室、スポーツクラブ等での継続的、断続的練習開始時
- ・中学校部活動（小学生時から含む）への所属による継続的、断続的練習開始時
- ・小学校クラブ活動であっても、継続的、断続的な練習を行い、協会登録したり、大会に参加している活動は、競技開始と見なす。

競技経験年数2年未満（A（Advance）クラス）、1年未満（B（Beginner）クラス）

14地区での予選を行い、本選出場者を決定し、本選を行い、優勝者を決定する。本選において、ベスト4進出者は、次年度全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会の参加資格を与える。1年生は「ジュニア新人の部」、2年生は「ジュニアの部」とする。

・本選出場割り当て～14各地区、各種目共通で、以下の通りとする。

参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当
1～16	1	17～32	2	33～48	3	49～	4

競技経験2年以上（Sクラス）

地区予選は行わず、本選のみで、優勝者を決定する。ベスト16進出者は、次年度全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会の参加資格を与える。1年生は「ジュニア新人の部」、2年生は「ジュニアの部」とする。

○大会日程 3～4日 ～ ブロック予選1～2日（中学校体育館）、  
本選2日（公共施設体育館）

### 札幌地区バドミントン協会中学運営委員会 新8ブロック 平成27年度4月1日より施行

- 第1ブロック 西区 中央区北部（啓明 向陵 北星学園女子 中央）
- 第2ブロック 手稲区 北区南部南（北辰 北陽 新川 新川西 藤女子 札ろう）
- 第3ブロック 北区北部 北区南部北（光陽 新琴似 新琴似北 石狩市）
- 第4ブロック 東区
- 第5ブロック 南区 豊平区
- 第6ブロック 白石区 中央区南部（伏見 山鼻 柏 中島 宮の森 聖心女子）
- 第7ブロック 厚別区 江別市・当別町・新篠津村
- 第8ブロック 清田区 北広島市・恵庭市・千歳市

### 札幌地区中学生経験別大会 14地区

東区南部 東区北部 西区 手稲区 南区 北区南部 北区北部  
中央区 白石区 厚別区 清田区 豊平区  
石狩南部（石狩市・江別市・当別町・新篠津村）  
石狩北部（北広島市・恵庭市・千歳市）

## 3. 札幌地区バドミントン協会事業への参加について

札幌地区バドミントン協会事業には、以下を確認の上、ご参加ください。

### ● 協会事業参加には、協会登録が必要です

ホームページに掲載されている「協会登録申請（中学生）についての説明資料」と、毎年、4月1日に更新する「中学生登録の年度連絡」を確認の上、必ず協会登録を行ってご参加ください。

「協会登録申請（中学生）についての説明資料」に変更が発生した場合は、随時更新いたします。その場合、「中学生登録の年度連絡」でお知らせします。

協会登録、事業参加はあくまでも任意です。任意で学校単位で登録し、それぞれの学校、部活動の事情にあわせてご参加ください。個人単位での登録は受け付けていませんので、ご了承ください。

### ● 年度の事業計画について

札幌地区バドミントン協会総会終了後の3月下旬に、年度事業計画をホームページに掲載、更新しますので、各自各校で確認の上、ご参加ください。

大会の新設、削減、大きな変更点が生じる場合などは、アンケートを実施し、可否を問うこともあります。ご協力ください。

### ● 大会の参加について

**大会要項は、札幌地区バドミントン協会ホームページで公開します。**

FAX、メール、郵送等での要項配布は行わないので、事業計画で公開日時を参照し、各自、各校でホームページで閲覧、またはダウンロードしてください。

大会の引率は、地区予選、ブロック予選を含む全ての大会で教員以外の引率を認めています。教員以外の方が引率する場合「校長が認めた成人で、大会当日、引率する学校の選手の保護、監督に一切の責任を負える者」であることを条件とします。保護者や外部コーチが引率する場合でも、大会当日に起こりうるあらゆる事故、トラブルに対して全責任を負える方に限りますので、ご確認ください。

大会情報についてのホームページでのサポートは、本選についてはすべてを、地区予選（経験別大会）については、会場校の案内程度までとなります。ブロック予選（春季大会、団体戦大会）についても、会場割り当て程度までとなります。開門時間、開始時間などは、要項に記載されておりますので、そちらを確認の上ご参加ください。

開始時間の変更、ポイント制限などの連絡、組合せの確認などが必要な場合は、地区予選、ブロック予選会場担当者より連絡がいきますのでお待ちください。何も連絡がない場合は、開門時間、開始時間などに変更はなく、要項通りに開催されると判断し、行動してください。

協会に登録し、主催大会に参加する学校のすべての成人（教員、保護者、外部コーチ等）が、大会、事業を運営していく気持ちをもって、大会、事業にご参加ください。

### ● 協会事業に対するご意見、ご要望について

ご意見、ご要望は随時受け付けています。協会事務局、および中学運営委員会担当者に電子メール、FAX等でお問い合わせください。匿名でのご意見、ご要望には、一切応じられませんのでご了承ください。

#### ■協力していただきたいこと■

大会参加料の納入の際には、多量の貨幣での支払いはご遠慮ください。銀行などで、できるかぎりの少量の紙幣に両替して支払いをお願いします。

## 4.札幌地区バドミントン協会中学運営委員会より

### ○ 協会事業参加は任意です。協会登録は学校登録が原則です。

協会登録、事業参加はあくまでも任意です。任意で学校単位で登録し、それぞれの学校、部活動の事情に合わせてご参加下さい。毎年、4000人近くの登録があります。その登録を個人単位で行うことは、いち協会業務（ボランティア）としては不可能と考えますので、学校単位で、学校、部活動の事情にあわせて登録をお願いします。今後もよろしくお願ひいたします。

### ○ 協会登録にかかる「振り替え手数料」は自己負担でお願いします。

郵便振り替え手数料は、大きな負担にならないと考えております。人数が多くなれば高額になり、高額の現金をやり取りしあうより、振り替えてしまった方が、間違いもなく安全ではないかと考えます。どうかご協力をお願いいたします。

### ○ 大会の引率、ベンチ入りは教員以外でもOKです。

協会主催全大会について、外部指導者、保護者、あるいは学校長が認めた成人の引率、ベンチ入りを認めています。中体連大会とは違いますのでご確認下さい。また、外部指導者、保護者等への周知徹底をお願いします。引率者については、引率する学校の選手の保護、監督に全責任を持ってもらうことが前提となります。

大会申込に関しては、学校単位での申込としていますので、申込責任者は学校関係者でお願いします。または、参加することを学校関係者に確実に伝えた保護者でお願いします。

### ○ 大会参加料の金額にご理解願ひます。

大会に参加するための参加料は「試合をするためのシャトル代」だけの負担だけではないと考えていただきたく思います。参加料は、大会に関わるすべてをまかなうものであり、すべての参加選手が1試合で負ける可能性も、優勝する可能性もある平等な条件で同額を負担することが本来の形だと考えます。ご理解とご協力をお願いいたします。

### ○ 大会では、交通費、弁当は引率者全員分用意しています。

大会会場では、大会役員と大会運営にご協力いただいた方のために参加料から交通費、昼食を準備しています。簡単な仕事ばかりですので、会場校での仕事のお手伝いをお願いします。途中で帰りたいという場合であっても、交代で仕事をしますので問題ないと考えています。ご協力をお願いいたします。

### ○ 選手を引率するすべての大人が「協会の人」です。

協会主催大会に参加する学校のすべての「大人」が「協会の人」となって、大会、事業を運営していく気持ちをもって、大会、事業に参加していただきたいと考えます。

### ○ 匿名でのご意見、ご要望には、一切応じられません。

最近、大会中に起こったことなどに関して、ご意見をいただくことがあります。ご意見、ご要望については必ず、学校名、立場（顧問、保護者等）、氏名を示し、ご意見、ご要望の責任の所在をはっきりさせた上でお願いします。匿名でのご意見、ご要望については、一切応じられません。

特に感情的な表記や特定の個人に向けてのものに関しては、記名されたものでも対応しかねる場合もあります。できるかぎり、大会会場で起こった事案については、その大会内で本部運営委員にお尋ねいただくなどの対応をお願いします。

### ○ 学校の窓口をひとつにしてご質問等をお願いします。

部活動がある学校については、部活動顧問を窓口にしてご質問等をお願いします。部活動がない学校については、学校間連携で部活動をしている学校は当該学校顧問でも良いですし、原則、登録時に責任者としている方（部活動担当の先生、または保護者）を窓口としてご質問等をお願いします。

個人的に、学校の活動や方針についての相談等が寄せられることもあり、協会としてはお答えしかねる内容もあります。校内的な事案に関しては、学校内でよく話し合ってください。